

一般質問

勝浦 敦(蓮田志士の会)

市税等の納付方法の拡充について

問 公的納付(市県民税・固定資産税・都市計画税・軽自動車税・国民健康保険税・介護保険料・上下水道料金)の納付方法における市民のニーズは把握しているか。

答 ネットバンキング・クレジットカード払いに関するご要望、お問い合わせが年に数件あります。

問 県内自治体の動向をお示し頂きたい。現在、クレジットカード納付を導入しているのは県内で7市です。また、今年からモバイル端末(スマートフォン等)の専用アプリを利用した新たな納付方法を導入しているのが1市2町となります。

答 今後の方針を伺う。

問 当市では、新たな納付機会の拡大

今定例会では、16人の議員が一般質問を行いました。質問の中から、主なものの要旨を質問者順に掲載します。

一般質問とは、議案と関係なく市の行政事務の状況や将来に対する方針などをただすもので、定例会に限って行われます。

質問を希望する議員は、あらかじめ議長に対して質問事項を通告し、執行部は、質問に対し基本的な考え方や問題解決策について答弁します。

に関して、システム導入経費を必要とせず、多くの方が利用するモバイル端末を利用した納付方法について検討を進めたいと考えております。また、クレジットカード収納については、国や他の自治体の動向や状況を見極めながら調査・研究してまいります。

問 多様な納付方法の提供による市民サービスの向上と、費用対効果が両立できる時代となりつつある。決断の時は近いかなと思うが、市長の所見を伺う。

答 新しい手段に速やかに対応するように、納付方法の選択肢が広がるように、市民サービスの向上、市民の利益、利便性を大切に、質問の趣旨を踏まえて対応してまいりたいと思います。



湯谷百合子(無党派)
黒浜沼のアカミミガメ
駆除について

問 黒浜沼はトラスト11号保全地域に指定され、夏にはヘイケボタルが舞い、ハスの花が水面を覆い、市内外から多

くの人が訪れていた。2年前からハスの花が消滅。ハスの花消滅の原因の一つと考えられるアカミミガメの駆除についての現状は。

答 職員手づくりの浮島型の駆除装置を1基3月上旬に設置した。水深が浅く、また捕獲実績はないが、カメの活動が活発になる3月末から本格的な駆除作業開始になる。

問 環境省が発表している「アカミミガメ対策推進プロジェクト」では、国・自治体・個人等の協力による広域的な防除を推進するとしている。市民参加型で一気

答 環境省のプロジェクトなど今後研究していく。

問 市民参加型でアカミミガメの駆除を先駆的に行っている明石市では、飼えなくなったカメや捕獲したカメの引き取りをしている。夜店で買った「ミドリガメ」が大きくなり飼えなくなつて沼に捨てられたことが原因でアカミミガメの大量発生が起こつたといわれている。自然環境を保護するためにも飼えなくなったカメの引き取りは必要だ。カメの引き取りは考えているか。

答 今後検討しなければならないと考えている。

問 明石市は、環境団体9団体と協議会を設立している。市民協働で黒浜沼の環境保全を進めてほしいと思うが市長の考えはいかがか。

答 沼周辺の生態系保護について、関係者に集まっていたとき、あるべき姿を議論していくことは必要だと考える。



黒浜沼(上沼)



中里 幸一(新成会)
消防行政について

問 蓮田市は30年度から第5次総合振興計画がスタートするにあたり、「安心安全なまち」を目指すための生命、身体及び財産を災害から守る消防行政を問う。まず消防署と南分署の現体制は。

答 現在92名の職員で消防署には消防長以下71名・消防ポンプ車等6台、救急車2台を配置、南分署には21名・消防ポンプ車2台、救急車1台を配置して24時間交代制で運用している。救急救命士は消防署の救急隊に9名、南分署の救急隊に6名配置している。

問 南分署のシャッターが降りている事があるが理由は。

答 南分署については常時勤務は6〜7名のため、救急車を含む2台の出動があると留守になる。盗難等を防ぐために閉

問 消防団の装備のうち、情報伝達等はどうの様にしているのか。

答 火災に際しては防災無線のサイレン吹鳴のほか、メールによる連絡をしている。分団間の連絡等には、携帯電話を車載している。

問 車載の携帯電話を消火栓の位置情報等、より多くの情報が可能なタブレット型の情報端末に変更は可能か。

答 導入を検討していく。

問 消防車両の更新時に水槽付ポンプ車の導入についての考えは。

答 更新は概ね15年で計画をしている。水槽付ポンプ車については、分団員の意見を伺いながら進める。

税等の納付方法の多様化について

問 納付書によるコンビニでの納付方法がスマートフォンアプリ、ペイビー(PayB)をダウンロードすることで納付書のバーコードを読み取り、リアルタイムで居ながらにして決済できるようになったが、導入についての検討は。

答 今後、先進事例を参考に検討していく。

※ほかにAEDの地図情報について質問。



中野 政廣（新樹会）
子ども・子育て支援新制度発足後の動きについて

問 現在の待機児童数と今後の予測は。

答 平成30年から実施される子育て安心プランへ参加する際に策定した「子育て安心プラン実施計画」において、現在の

待機児童数と今後の待機児童数の予測を算出しております。計画において、最新の待機児童の実績値は平成29年度の数値となり、29年4月1日現在、国基準で13人の待機児童が出ております。今後の予測としましては、30年度は22人、31年度は17人、32年度は11人、33年度に0人となります。今後も計画的に待機児童の解消を図るものでございます。

問 小規模保育の2歳児卒園後の受け皿は。

答 小規模保育事業の保育の実施年齢は、満3歳未満と子ども・子育て支援法に規定されており、入園児は、3歳に達した日が属する年度末に卒園することとなります。当市において、卒園児が卒園後の保育継続を希望する場合は、利用調整において優先順位を引き上げて選考を行っており、新制度が始まった平成27年度以降、保育継続を希望した方全員について、卒園後の保育を提供しております。



木佐木照男（新栄会）
不登校対策について

問 蓮田市の現状については。

答 2月現在の不登校児童、生徒数ですが、蓮田市では小学校で7名、中学校で20名となっております。不登校の原因としましては家庭に係る状況、無気力、不安、友人関係、学業の不振が主なものとなります。

問 早期発見と対応については。

答 児童、生徒が欠席した場合には、必ず家庭への電話連絡をする。これを各市内小、中学校に対してお願いをしております。早期発見に一番重要なのは、先生方が学級の児童、生徒のわずかな異変にも気付くことです。

問 スクールソーシャルワーカーの現状については。

答 学校、家庭、地域、関係諸機関との橋渡しとして活動することが主な目的となります。各学校の相談室や保健室を訪問し、課題のある子供たちの情報共有と今後の対応について検討しています。

問 地域の民生委員・児童委員との情報共有については。

答 学校において、民生委員・児童委員との定期的な連絡協議会を開催し、必要に応じてケース会議を開催しています。

問 児童、生徒の健全育成については。

答 一つは特別活動や道徳教育のさらなる充実です。二つ目として豊かな体験活動です。三つ目として人権教育の推進です。教育委員会としては、すべての教育活動において豊かな心の育成を中心に、不登校となった児童、生徒が一人でも多く学校に復帰できるよう努力してまいります。

※ほかに固定資産税の評価について質問。



高橋健一郎（公明党）
大雪時における安全確保について

問 大雪時における市内での積雪への対応はどう行っていたのか。高齢者等の

体力的に除雪作業が厳しい状況を踏まえて、除雪ボランティアを要請してどうか。また市内における大雪時の安全対策マニュアルを作成してはどうか。

答 大雪の恐れがある場合は、過去の実績を基に通行に支障を来した通学路4か所を含む20か所を、市内業者に依頼しています。主な箇所としては橋や坂道、駅前のビルの日影部分等です。天気予報どおりに大雪になった場合は、除雪や融雪剤の散布をしています。職員で対応可能な所は10日間程、除雪作業を行いました。除雪ボランティアによる作業等は、市内は豪雪地域でないため難しい。また大雪時の安全対策マニュアル作成については考えておりません。

災害時のマンホールトイレ整備について

問 市内の大規模災害に備えて、避難所等でのマンホールトイレの今後の整備計画について伺う。

答 市内においては「桜台防災広場」に3基が設置されており、さらに今年度「根金防災公園」を整備し、マンホールトイレ3基を設置しています。マンホールトイレのメリット、デメリットを考慮しつつ、他の仮設トイレ、組み立てトイレ、簡易トイレ、携帯トイレにもそれぞれのメリットがありますので、お互いを補完できるように整備の検討を進めてまいりたいと思います。



菊池 義人（新栄会）
現蓮田サービスエリア・新蓮田サービスエリアについて

問 新蓮田サービスエリアの進捗状況は。

答 現在は盛土造成工事や調整池の工事

が進められています。

休憩施設新築工事及び舗装工事については、これから建設工事に着手すると聞いています。

サービスエリアの商業施設につきまして、ネクスコ東日本で7店目となるパサー形式になる予定との事です。

問 新蓮田サービスエリアの利用開始時期は。

答 ネクスコ東日本より、平成32年のオンラインピック開会前に利用を開始したいと聞いています。

問 スマートインターチェンジのフル化の時期は。

答 最終的な蓮田スマートインターチェンジの供用開始、フル化時期は新規事業化から上り線については概ね2年後、下り線については概ね5〜6年後を予定しています。

西口再開発ビルの今後の予定について

問 基本協定等の締結の時期は。

答 3月末には「基本協定書」「敷地譲渡契約書」の調整等を済ませ締結する予定です。「施工協定」は再開発ビル着工前の10月頃の予定です。

問 今後の予定は。

答 平成30年度は杭、基礎工事。平成31年度は建物の本体工事、内装工事。平成32年度は建物の内部仕上げ、外構及び駐車場工事を予定しています。

問 特定建築者からの事業提案では、施工業者は株式会社長谷工コーポレーション、工事監理は株式会社東急設計

コンサルタントということでしょうか。

答 そのとおりです。特定建築者の東急不動産から事業提案を受けています。

※ほかに国指定史跡黒浜貝塚整備事業について質問。



鈴木貴美子（公明党）
子育て・高齢者支援について

問 乳児や在宅要介護者等へ、紙おむつ排出用ごみ袋（有料指定ごみ袋）を支給し、経済的負担の軽減を図るのはいかがでしょうか。

答 先進事例等を調査・研究し、可能性を含めた検討をおこなっていきます。

難病者見舞金制度について

問 法改正による指定難病数の拡大に伴い支給額が変更されたが、申請者数は疾病数に比例する伸びはない。支給額を増額するのはいかがか。また、申請漏れがないよう配慮した周知方法を工夫してはいかがか。

答 周知に努め、増額については、今後の動向を見ながら検討してまいります。

市指定有形文化財の修繕について

問 経年劣化等により損傷が甚だしいものについて、修繕を行う予定は。

答 破損等については認識しています。しかし、東日本大震災や熊本地震で被害を受けた多くの建造物の復旧に全国の専門業者が従事していて、現地の確認調査もできていません。復旧を待ちつつ、他の方法も調査しながら、速やかな対応ができるよう検討してまいりたいと考えています。



栗原 勇（日本共産党）
スポーツ・医・科学の
立場で部活動を

問 希望を持って始まった中学校生活。その中で大きな位置を占める部活動。それが長時間の練習、休養日のない部活動では問題がある。文部科学省や県教委は「部活動の在り方」（指針）を出した。内容は平日の活動は2時間以内とする。土日の活動はどちらかを休みとする等である。この指針は大切。これが教職員・保護者・生徒に周知徹底していかないのではないか。

答 校長会で確認し、職員会議や通知文にて全職員に、保護者には保護者会や通知文で周知している。

問 毎日練習、休み無し。土日の練習は10時間を超える部活もある。県教委の求めとかけ離れている。実態把握は、活動日数や時間の平均ではためである。

答 定例の調査をしている。

問 県教委の指導資料によれば、「筋力や全身持久力をはじめとする体力要素は、運動すればするほど向上するのではなく、適切に栄養を摂取することや休養をすること、運動前の水準よりも体力が向上する。最近のスポーツ医・科学の研究によると、週あたり1〜2日休養を設けることが、生徒の身体的・精神的疲労の回復に極めて有効と報告されている」としている。スポーツ科学の立場から、蓮田市教委としての通知を求める。

答 生徒・顧問・保護者で話し合って健全な活動を運営していただくよう各学校、校長にお願いしている。



山口 浩治（新栄会）
県道の歩道についても
早急に完成すべし

問 県道162号線、蓮田白岡久喜線（椿山橋のT字路を左折した場所）の歩道がセキスイハイム入口前（市道30号線）から来ている歩道といつごろつながる予定か。

答 今後の県道の歩道整備につきまして、県に確認しましたところ、用地買収が完了したため、平成30年夏頃を目安にT字路交差点手前までの工事を予定しております。市道30号線のセキスイハイム入口前からの既存歩道へつなげる歩道整備につきましては、接線する角度が直角でないことや高低差等の問題があつて、完了までに時間を要するものでございます。

問 いまのままでは県道の歩道が、まったく利用されない（百数十メートル）可能性があり、歩行者・自転車が行き交う別の方法はないのか。

答 市道路課も対策として、県道と平行している東側の市道につながる歩行者・自転車専用通路の舗装整備に着手しているところです。

問 早急に通路の計画を進めて頂きたい。交通安全対策として、是非お願いしたいが。

答 今年度中に整備工事を行います。

問 歩道の反対側（高速道路側）の金網とガードレールの間のコンクリート部分は、何のためにつくったのか。

答 高速道路側のフェンスとガードレールとの間の用地につきましては、県が道路の維持管理上、雑草対策として表面をコンクリート処理したものでございます。



石川 誠司（新成会）

防犯カメラ、管理用カメラ、ドライブレコーダーについて

問 これまでの市の取り組みは。

答 市役所市民課では、パスポート発給窓口の維持管理と不正取得を未然防止するために管理用力カメラを設置しています。

平成29年度には、64台の公用車にドライブレコーダーを設置し、日常的に市内外で走行する職員の安全運転意識の向上を目指すことはもとより、有事の際には捜査機関への情報提供も可能となります。

保育課では、公立保育園及び併設する子育て支援施設には全て防犯カメラを設置しています。都市計画課では、JR蓮田駅エレベーター及びエスカレーターに管理用力カメラを設置しています。小中学校で防犯カメラが設置されているのは、蓮田南小学校、蓮田中学校の2校です。

問 平成30年度の市の施策は。

答 犯罪検挙率向上や犯罪抑止力を高めるため、市内公共施設23箇所に計36基の防犯カメラ設置を行います。

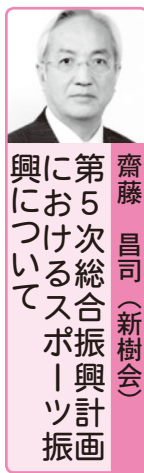
問 今後の対応、学校施設と通学路への設置は。

答 学校施設への設置は、第5次総合振興計画の主要事業と位置づけられ、今後の検討課題と認識しています。

通学路へは、犯罪防止に効力ありと認識していますが、プライバシー保護もあり慎重に進めなければならず、関係機関と話し合い調整し研究を進めていきます。



公用車に設置されたドライブレコーダー



齋藤 昌司（新樹会）
第5次総合振興計画におけるスポーツ振興について

問 スポーツ施設の新設（サブアリーナ）及び整備について伺う。

答 平成30年度は、中長期保全計画を策定し修繕を計画的に行いたいと考えております。また、その中にサブアリーナ建設を位置付けてまいりたいと思います。

問 パルシー大規模修繕を実施する場合、長期間利用できなくなる期間ができると思われるので、サブアリーナ建設を先に打つてはどうか。

答 総合的な見地から、一番良い方法を検討したいと思っています。

問 スポーツ団体育成のため新たな施策は、検討されているか。

答 スポーツ助成金制度の策定に向け研究を進め、制度設計に取り組んでまいりたいと考えています。

また、卒業式シーズンの学校開放に関し

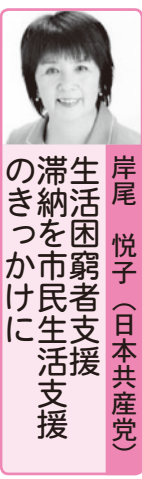
ましても、行事等に支障がない範囲で学校と協議し、検討してまいりたいと考えています。中学校「部活動外部指導員」の現状と対策について伺う。

問 現在4つの中学校に16名の方がおります。生徒の技術面や精神面での向上に寄与してもらっていますが、担い手の確保が難しくなっています。今後は、国の政策等を取り入れながら研究してまいりたいと考えています。

小・中学校の体育館LED化について

問 小・中学校の体育館は、照度が低くスポーツをするには照度が不足している。蓮田南小学校及び蓮田中学校を除く各学校の体育館をLED化すべきと思うがいかがか。

答 学校施設には、さまざまな問題があり、施設整備の優先順位について検討を行っています。水銀ランプ等の生産が順次終了していくと聞いておりますので、今後は、計画的にLED照明に更新するための準備を進めてまいります。



岸尾 悦子（日本共産党）
生活困窮者支援
滞納を市民生活支援
のきつかけに

問 2015年度から国の生活困窮者自立支援制度がスタートした。国の「生活困窮者」では「経済的な困窮」としている。一方、日本共産党市議団が会派視察で行った滋賀県野洲市では「生活困窮者等」として、「経済的困窮、地域社会からの孤立その他の生活上の諸課題を抱える市民」としている。

蓮田市でも生活困窮者自立支援制度スタートと共に必須事業とされている「相談

事業」を行っており、生活困窮者支援事業の相談件数と他の課から連携し対応した件数はいかがか。

問 今年度（1月末まで）94件、他の課から12件である。

問 庁内各課に対しての周知は不十分であり、職員の理解を進める研修が必要である。研修実施の考えはいかがか。

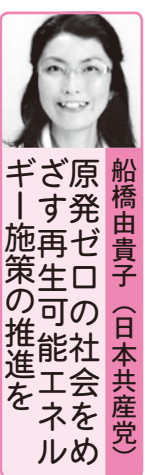
答 研修は大変重要であり行っていく。

問 野洲市の滞納の督促状に「消費者金融など高金利な借金の返済で納税が行き詰まっている方へ…」と相談ください」と大きく書いて、問い合わせ先の電話番号が書いてあるものを同封している。滞納解決への手助けになるような情報提供、生活困窮の相談案内したものを同封することについてはいかがか。

答 有効な手立てであり、重要との認識のもと、十分協議・検討する。

問 滞納を市民生活のきつかけにしている先進市の取り組みから、滞納を市民からのSOSとして相談にあたることが求められる。

答 生活困窮のSOSと捉えることが重要である。窓口相談や電話などで生活実態を把握する機会がある。滞納の原因究明は重要であり、生活再建支援のため今後関係課と協力を進めていく。



船橋由貴子（日本共産党）
原発ゼロの社会をめ
ざす再生可能エネルギー
施策の推進を

問 2011年3月11日に発令された「原子力非常事態宣言」はいまだ解除

されていない。原発を稼働させず、火力発電にも頼らないエネルギーへシフトしていくべきである。

発電における世界の再生可能エネルギー割合は2016年実績で32・2%。日本は主要国で最低水準の15・8%である。国の政策転換とあわせ、地域での再生可能エネルギーの推進、エネルギーの自給自足の取り組みが重要である。

白岡ではLED照明の購入や蓄電池、太陽熱利用設備にも補助がある。補助を拡大していく考えはあるか。

市では1件上限5万円、25件分の家庭用太陽光発電補助をしているが、それ以外は今のところ検討していない。

再生可能エネルギー推進のため、環境学習館の更なる活用を。また、環境学習館の2期工事では、指定管理者とも協議を重ね、環境学習に役立つ太陽光発電や雨水貯留槽を設置してはどうか。

エネルギーの講演や、2期工事に太陽光発電・雨水貯留槽が盛り込めるよう検討・研究したい。

まちづくりと環境問題に対する市長の位置づけ、考えは。条例策定や環境計画の内容見直しを行うべきである。

最終処分が見出せない原発行政はいかなるものか、と以前答弁した思いがある。環境学習館は、根本的には行政が主導で、指定管理者や環境に理解ある方々のご協力をいただき進めていく。ご質問の趣旨を踏まえて取り組んでいく。

※ほかに、こども医療費無料化の18歳まで拡大・入院時食事代補助について質問。



齋藤 隆宗（新樹会）
国指定史跡黒浜貝塚
整備事業について

予算は足りているのか。

国の補助金であり満額受領には至っておりませんが、決定額の範囲で工夫をして行っています。

工事の経過と課題は。

軟弱な地盤の「水辺の生活の場エリア」盛土の工事は、地盤変動の観察を経て、今年度に再度盛土整形をしました。

工事完成後の景観維持の予算は。

植栽した樹木が自然交配するような管理を目指しています。「椿山のムラ」では、既にクヌギやアカマツなどが芽吹いており、下草も「岩垂草」の増殖を広めていて、背の高くなる雑草を阻んでおり草刈の維持管理費の軽減も見込まれます。

見学者のリピート計画は。

ARシステム、3D写真などを活用し、黒浜貝塚縄文人の四季の生活やムラの文化の発展の様子、当時の人々による災害への備えの様子などを紹介することなどを考えております。

蓮田市はこの史跡を「教育」の教材として活用すべきと考えます。中学生にこの史跡のガイドが出来るようにし、外国のお客様にも英語で案内が出来るようにしたらどうか。史跡の活用は、蓮田市教育行政重点施策の中に入っています。市内の中学

生の英語レベルは高いとの調査結果はありますが、ガイドするところまでは難しいところもあります。



国指定史跡黒浜貝塚

市民農園整備事業について

市民農園の増設の整備事業はどのようなものか。既存の市民農園との比較と利用料金の違いは。

川島地区に予定しています。市民園のいいこの場でもあり、市内市民農園の利用率は一〇〇%です。利用料金も含め他の自治体と比較しながら、検討してまいります。



田中 秀行（蓮田志士の会）
乳がん検診の充実・
小児甲状腺検査
実施を、前へ。

乳がん検診において、他の自治体では個別検診の選択も行えるが、集団検診のみとする検診体制を見直す時期ではないか。

調査研究してまいります。

30代の乳がん検診において、他の自治体では既にエコー検査の実施及び予定を含めると前年比2倍以上の増加を辿っており、今後も増加することは容易に想像が出来る。30代の受診者に対し、エコー検査を実施する考えは無いのか。

調査研究してまいります。

市長に伺う。30代の個別検診の選択制、エコー検査実施など受診者に寄り添った検診体制が問われている。市長には前へ進む新しい選択肢を掲げて頂きたい。乳がんの更なる早期発見に繋がるよう、一緒に歩んで欲しい。市長の所見は。

質問の趣旨は良く理解しています。調査研究してまいります。

小児甲状腺エコー検査助成制度の構築を

安心して子育てが出来る一つの予防施策として、小児甲状腺検査体制を確立し、医療選択の拡大を図り、サポート体制を構築すべきであると思うがいかがか。

甲状腺の病気は血液検査、エコー検査で所見、診断されることが多く、検査を希望する方へ費用の助成を行うことは安心して子育てに繋がると考えます。調査研究してまいります。

教育長の所見を伺う。

非常に重要な問題ですので、専門家、医師会との連携を含めて検討していかなくてはならない課題。そうした意味で研究を深めていきたいと思えます。

▶▶▶▶平成30年3月定例会審議案件とその結果◀◀◀◀

○…賛成、×…反対、―…議長のため採決に加わらず

議員名下の（ ）内は、所属会派名の略

(公)…公明党、(栄)…新栄会、(成)…新成会、(樹)…新樹会、(共)…日本共産党、(志)…蓮田志士の会、(会)…会派に所属しない議員

市長提出議案

番 号	件 名	議決結果	湯谷百合子(会)	山口浩治(栄)	田中秀行(志)	勝浦敦(志)	山口京子(樹)	中野政廣(樹)	齋藤昌司(樹)	齋藤隆宗(樹)	本橋稔(会)	高橋健一郎(公)	鈴木貴美子(公)	島津信温(会)	菊池義人(栄)	木佐木照男(栄)	栗原勇(共)	船橋由貴子(共)	岸尾悦子(共)	石川誠司(成)	中里幸一(成)	伊勢谷憲一(成)
議案第1号	平成29年度蓮田市一般会計補正予算(第6号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
議案第2号	平成29年度蓮田市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	平成29年度蓮田市後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	平成29年度蓮田市介護保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	平成29年度蓮田市下水道事業特別会計補正予算(第4号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	平成29年度蓮田市農業集落排水事業特別会計補正予算(第4号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	平成29年度蓮田都市計画事業馬込下蓮田土地画整理事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	平成29年度蓮田都市計画事業蓮田駅西口第一種市街地再開発事業特別会計補正予算(第5号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	平成29年度蓮田市水道事業会計補正予算(第4号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
議案第10号	蓮田市個人情報保護条例及び蓮田市情報公開条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	蓮田市の特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	蓮田市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
議案第13号	蓮田市手数料条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第14号	蓮田市特別会計条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第15号	蓮田市保育園設置及び管理条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	蓮田市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第17号	蓮田市立学童保育所設置条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第18号	蓮田市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第19号	蓮田市介護保険条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第20号	蓮田市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
議案第21号	蓮田市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第22号	蓮田市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第23号	蓮田市重度心身障害者医療費助成条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号	蓮田市都市公園条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第25号	埼玉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第26号	埼玉県市町村総合事務組合の規約変更について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第27号	市道の路線の認定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

番 号	件 名	議決結果	湯谷百合子(会)	山口浩治(栄)	田中秀行(志)	勝浦敦志	山口京子(樹)	中野政廣(樹)	齋藤昌司(樹)	齋藤隆宗(樹)	本橋稔(会)	高橋健一郎(公)	鈴木貴美子(公)	島津信温(会)	菊池義人(栄)	木佐木照男(栄)	栗原勇(共)	船橋由貴子(共)	岸尾悦子(共)	石川誠司(成)	中里幸一(成)	伊勢谷憲一(成)
議案第28号	市道の路線の廃止について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第29号	平成30年度蓮田市一般会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
議案第30号	平成30年度蓮田市国民健康保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
議案第31号	平成30年度蓮田市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
議案第32号	平成30年度蓮田市介護保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
議案第33号	平成30年度蓮田市下水道事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第34号	平成30年度蓮田市農業集落排水事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第35号	平成30年度蓮田都市計画事業黒浜土地区画整理事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第36号	平成30年度蓮田都市計画事業蓮田駅西口第一種市街地再開発事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第37号	平成30年度蓮田市水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○

動 議

番 号	件 名	議決結果	湯谷百合子(会)	山口浩治(栄)	田中秀行(志)	勝浦敦志	山口京子(樹)	中野政廣(樹)	齋藤昌司(樹)	齋藤隆宗(樹)	本橋稔(会)	高橋健一郎(公)	鈴木貴美子(公)	島津信温(会)	菊池義人(栄)	木佐木照男(栄)	栗原勇(共)	船橋由貴子(共)	岸尾悦子(共)	石川誠司(成)	中里幸一(成)	伊勢谷憲一(成)
議案第12号	蓮田市国民健康保険税条例の一部を改正する条例に対する修正の動議	否決	×	×	退席	退席	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	○	○	○	×	×	×
議案第30号	平成30年度蓮田市国民健康保険特別会計予算に対する修正の動議	否決	×	×	退席	退席	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	○	○	○	×	×	×

請 願

番 号	件 名	議決結果	湯谷百合子(会)	山口浩治(栄)	田中秀行(志)	勝浦敦志	山口京子(樹)	中野政廣(樹)	齋藤昌司(樹)	齋藤隆宗(樹)	本橋稔(会)	高橋健一郎(公)	鈴木貴美子(公)	島津信温(会)	菊池義人(栄)	木佐木照男(栄)	栗原勇(共)	船橋由貴子(共)	岸尾悦子(共)	石川誠司(成)	中里幸一(成)	伊勢谷憲一(成)
請願第1号	公共下水道早期実現(関戸・貝塚・根金地区)並びに、浄化槽使用者への補助金制度新設に関する請願	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第2号	公共下水道早期実現(江ヶ崎・黒浜地区)並びに、浄化槽使用者への補助金制度新設に関する請願	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第3号	公共下水道早期実現(蓮田・馬込地区)並びに、浄化槽使用者への補助金制度新設に関する請願	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

6月定例会は
6月15日(金)
開会の予定です

月 日	会 議	人数
2 / 22	本会議(開 会)	1
2 / 28	本会議(議案質疑)	2
3 / 1	委員会(総 務)	0
3 / 2	委員会(総 務)	0
3 / 5	委員会(民生文教)	0
3 / 6	委員会(民生文教)	0
3 / 7	委員会(建設経済)	3
3 / 8	委員会(建設経済)	19
3 / 12	本会議(一般質問)	17
3 / 13	本会議(一般質問)	5
3 / 14	本会議(一般質問)	12
3 / 20	本会議(閉 会)	9
合 計		68人

3月定例会傍聴状況

議会の傍聴ができます
市議会の本会議は、一般に公開されていて、傍聴することができます。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

車いすでの傍聴ができます
市議会の議場には、車いす用の傍聴スペースが用意してあります。

手話通訳者について
議会を傍聴する際に、手話通訳者を希望される方は、事前に議会事務局までご連絡ください。

